

1月 1日	チンパンジー	のり子♀ おにぎりを給餌し続けるようになったら調子が良くなったように見える。	4月 4日	ライオン Fケージ	ラガー♂ 削そう顕著になる。ふらつきあり。
1月 2日	カリフォルニアアシカ	アイラ♀ 室内の仕切りを跳び越えようとしてツツカケを破壊。異常なほどの餌への執着心。	4月 6日	カリフォルニアアシカ	アイラ♀ 全身に咬傷および前肢に裂傷あり。
1月 3日	イヌワシ	巢材投入。第1ベアはまた積極的ではないが、第2ベアは積極的。また、例年と違い、現段階で西目の威嚇行動が見られた。	4月 9日	アムールトラ	カサンドラ♀ 展示訓練。初めて全身が展示場に出る。
1月 4日	オオハシ舎	ストーブ故障のため全頭病院へ避難隔離。	4月18日	アムールトラ	カサンドラ♀ 朝から展示訓練。午後電欄の中に入る。夕方飛び出して寝室に戻ってきた。
1月 5日	キリン	2頭に体重計に乗せる馴化実施。	4月19日	タンチョウ	ベア 擬卵に交換。
1月 8日	ラマ	アンズ♀ お散歩の練習行方。	4月20日	フラミンゴ	終日出し放し開始。
1月 9日	キリン	カンタ♂ 下痢継続。トレーニング:四肢全て体重計に乗せることができた。	4月22日	ライオン	マンゴー♀ ラガーを探して吠えている。
1月11日	イヌワシ	西目♀ 1卵目産卵。	4月24日	アムールトラ	カサンドラ♀ お披露目会時はシュート下でじっとしていた。その後、少しだが展示場とシュート下をうろうろしていた。
1月12日	シンリンオオカミ ラクダ	ジュディー♀ 発情出血あり。 来々♀ 園内散歩の練習。	4月30日	マーコール	新規♀ スライダーの影響はあるもののだいぶ落ち着いてきた。
1月14日	カリフォルニアアシカ	アイラ♀ キーパーの手に噛みついた(咬傷事故)。また、他のキーパーの足にも噛みついた。	5月 2日	オオカミ	ジュディー♀ 収容トレーニング通路で1m範囲まで寄ってきた。
1月18日	シンリンオオカミ	オオカミ展示場カメラ設置。	5月 4日	キリン	リンリン♀ 肝機能の数値、順調に下がってきている。
1月20日	オオカミ	シン♂・ジュディー♀ 交尾確認(日中2回)。	5月10日	チンパンジー	のり子♀ 体調不良経過観察中(危篤状態)。
1月24日	タンチョウ	鶴太郎♂・お市♀ 求愛ダンスを踊っていた。	5月17日	トナカイ	サクラ♀ 胎動と思われる動きが見られた。
2月 2日	ラマ	アンズ♀ 移動動物園用の輸送箱に入れる練習行方。	5月18日	カピバラ	コムギとサツキ・ぐり・ぐら同居。ぐり・ぐらとの交尾確認。
2月 7日	ワライカワセミ	ギン♀ 白内障進み止まり木に止まれなくなる。	5月24日	シナイモツゴ	モツゴ保全池でシナイモツゴ卵発見。午後に稚魚確認。
2月10日	ラクダ	楽楽♂ 発情はほぼ終わった様子。	5月28日	トナカイ	暑さ対策としてスプリンクラー稼働。
2月13日	マーモセット	寝室に土鍋設置。中で丸まって遊んでいる個体もいる。	6月 2日	レッサーパンダ	ゆり♀ 出産準備のため本日より非展示、特に異常なし。
2月15日	イヌワシ ツキノワグマ	第2ベア 抱卵放棄、西目産卵の卵2個回収。 稔♂ 午後、寝室内を活発に動き回る。	6月15日	ライオン	マンゴー♀ 巻き爪のため爪切り実施。覚醒良好。
2月18日	イヌワシ	発育卵で孵卵器入卵中であった、「西目」の1卵目を「信濃×たつこ」ベアへ移入を行う。「たつ子」が抱卵中であった「西目」の2卵目は回収する。	6月16日	アシカ	2頭が入れ替わる。原因不明。アイラ♀が一時興奮状態になる。怪我はなし。
2月19日	チンパンジー	のり子♀ 麻酔下検査実施。	6月17日	キリン	リンリン♀ 尻もちをつく形で転倒。
2月21日	ツキノワグマ	冬ごもりを中止し給餌開始する。	6月28日	レッサーパンダ	産箱ビデオ撮影開始。
2月23日	キリン	リンリン♀ 尾動脈エコー診断(初)。 カンタ♂ フレーメン、追尾確認。	7月10日	トナカイ	元気♂ 石に付着したコケを食べている。
2月24日	レッサーパンダ	ケンシン♂・ゆり♀ 同居3回目、交尾確認。	7月14日	コクチョウ	子3羽捕獲し、断翼後、抗生剤、止血剤を注射し病院へ移動。ヒナにマイクロチップ注入。
2月29日	ノドジロオマキザル	チャールズ♂・ナナエ♀ 交尾確認。	7月15日	シフゾウ	サリー♀ 暑さへの対応が苦手なように見える。
3月11日	トナカイ	ルドルフ♂ 落角あり。	7月19日	ライオン	ローア♂ 展示訓練開始。
3月17日	チンパンジー	のり子♀ 体調不良経過観察中。具合が悪くなってから初めて外に出る。	7月24日	シロフクロウ	シロフクロウ(展示場)舎内砂地火災滅菌作業。
3月21日	アムールトラ ラクダ	カサンドラ♀ 餌を食べ始める。 来々♀ 園内散歩時、なかなか進まず、路面が黒く濡れると嫌がる。	7月26日	フラミンゴ	ヒナ片立ち確認。
3月31日	イヌワシ	イヌワシ予備舎(月子・シロフクロウ側)冬囲い除去。	7月27日	フンボルトペンギン	ヒナ巣立ち。 70日齢。
			7月28日	レッサーパンダ	仔2頭の体重計測(260g・280g)。

お客さまの声

1月17日

フクロウのトレーニング後、タッチング、写真撮影をした若い女性のお客様数人(秋田在住の方と中国の方)より「フクロウに触るのが夢だったので本当にうれしい。絶対にまた来ます!」

3月21日

カンガルーの餌やりをしていたお客様「カンガルーを目の前で見ると、思ったよりも頑丈そうな身体をしている。特に後肢の大きさに驚いた。」

3月28日

ミニプタの給餌時、女性のお客様からのいろいろな質問にお答えしたところ、「ミニプタのイメージが変わりました。おもしろいですね。今度トレーニングを見に来たいです。」と声をかけていただきました。

4月30日

フラミンゴ展示場のガラス前で「久しぶりに来たけど、すごくきれいになったんだね～。前はガラスじゃなかったよね…」

5月18日

「ジャンプが機敏で大きいカンガルーはクミコちゃんですか?近づいてきてくれました。同じ名前なんですよ!」と70～80代くらいの女性のお客様が嬉しそうに話していました。

6月24日

ふれあいから出口への行き方が分からない。出口への案内看板があれば良いと思う。(後日、看板を設置)

7月3日

新イベント「ペンギンのお散歩」のモニターになっていただいたお客様より「すごく楽しかった。初めてやったので最初のうちは少し難しかったけど、終わりは慣れた。誘導板は小さい方が持ちやすい!」(男子小学生)、「ペンギンを近くで見ることができてうれしかった。」(30代男性)との感想をいただきました。

〈かたばた通信〉

今号の表紙は初めてのライオンです。名前はローア、群馬サファリパーク生まれの5歳のオスです。17歳まで生きたラガーが死亡したことで新たに大森山動物園にやってきました。「ライオン」という種名しか知らなければ、どのライオンも同じに見えますが、その名前や大森山に来た経緯、大森山での歴史を知ると親しみがわいてきます。ローアもベアで来たメスのトモと一緒にこれから大森山で歴史を作り、みんなから愛されるライオンになってほしいです。(吉田)